

産業と連携した中で、食生活から健康を学ぶ場として開催している「味彩倶楽部」



新しい医療機器を導入し 医療体制を充実させます

医療センターの開設から4年が経過しましたが、スタッフの献身的な努力と町民皆様のご理解とご協力により、地域医療のモデルとして、全国的に高い評価を得ているところです。

これまで、全国でも先進的な保健予防活動の充実や、医師2人体制の実現など医療体制の整備を行ってきました。今年度は、腫瘍の血流状態を確認できる超音波画像診断装置やリハビリに関連した医療機器などを導入し、地域に根ざした医療体制の充実に努めます。

国民健康保険事業については、健康づくりや高齢者の交流を進め、皆さんの健康を守りながら医療費の軽減に努め、財政の健全化と被保険者の負担軽減を、さらに進めていきます。

産業と連携した 保健推進活動を進めます

瀬棚町では、これまで「インフルエンザ予防接種」や「肺炎球菌ワクチン予防接種」などといった先進的な

予防接種活動を進めてきました。今年についても、町民の皆さんの病気を未然に防ぐため、こうした予防活動に力を入れていきます。

また、今年も引き続き食生活の改善から健康を学ぶ場として「味彩倶楽部」を開催するなど、瀬棚町の豊かな産業と連携した保健活動を進めていきます。



4月から運営を開始した「生活支援ハウス」

主な仕事

老人福祉

●緊急通報装置などの保守や整備186万9千円●高齢者などの生活支援(訪問・電話・除雪サービス)100万円●生活管理指導員の派遣457万3千円●生きがい活動の支援384万円●配食サービス事業504万6千円●老人居室整備資金の利子補給3万4千円●介護保険サービス利用者の負担軽減21万6千円●世代間交流生きがい事業54万5千円●外出支援サービス事業48万7千円●家族介護用品の支給36万円●家族介護手当の支給24万円●高齢者生活支援給付金18万円●老人クラブへの助成113万5千円●老人医療費助成115万7千円●檜山北部広域連合事業3,254万7千円●老人福祉施設入所者措置事業6,109万5千円●高齢者事業団への助成130万円●長寿記念品の支給80万円●敬老会の開催53万3千円●寿大学の開設12万5千円●老人ホームの運営5,854万6千円●生活支援ハウスの管理1,000万4千円

児童福祉

●乳幼児の医療費助成387万7千円●子供の遊び場の運営13万4千円●母子家庭などの医療費助成111万1千円●保育所の運営2,457万2千円●学童保育事業252万円●児童館の運営161万4千円●出生祝金の支給50万円

障害者福祉

●人にやさしい家づくり助成30万円●心身障害者福祉2,722万6千円●重度心身障害者医療費の助成1,187万2千円

健康増進

●インフルエンザなどの感染症予防360万5千円●結核予防21万2千円●エキノコックス症予防12万5千円●健康づくり事業527万8千円●母子保健対策199万4千円

総合的福祉対策推進と環境整備

●福祉バスの運行委託341万5千円●在宅介護支援事業115万6千円●環境衛生事業113万円●西方霊苑の管理27万9千円●温泉の管理342万9千円●狩場斎葬組合負担金224万9千円●北部檜山衛生センター組合負担金6,888万1千円●公営温泉浴場の運営2,155万1千円



「瀬棚保育所」では昨年から一時保育も開始

健康で、生きがいを持って暮らせる 「安心・安全なまち」

グループホーム施設の
準備を進めます

高齢者の皆さんが安心して生活できる環境づくりと、一人一人が楽しく安全に暮らしていけるよう、介護事業の充実についても力を入れていきます。

4月から運営が始まった生活支援ハウスでは、入居されている高齢者の皆さんがなるべく自立して安心できるような生活空間を提供していきます。

また、痴呆により介護が必要な方について、少人数できめ細かな対応ができる、グループホーム施設の整備について準備を進めていきます。

安心して子育てが
できる環境を

安心して子育てができる環境の整備は、これからのまちづくりに大きな役割を果たすことから、保育所の運営や子育て支援事業などを通じ、健やかにたくましく子どもたちが育つよう環境づくりを行っていきます。

昨年から開設した学童保育所については、勉強の指導や体育、レクリエーション、自然体験事業を通じて、子どもの心身の発達を支えて行きます。保護者の方が働きながらも、安心して子育てができるよう今後このような環境づくりに力を入れて行きます。